

## 財務諸表に対する注記

法人名：公益社団法人 愛媛県防犯協会連合会  
事業名：事業全体

### 1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法。ただし、商品は最終仕入原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっている。

無形固定資産 定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、自己都合期末要支給額相当額を引当計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産		0	0	
定期預金資産	5,853,942	0	0	5,853,942
特定資産		0	0	
退職給付引当資産	913,920	236,167	0	1,150,087
合 計	6,767,862	236,167	0	7,004,029

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金資産	5,853,942	( 0)	( 5,853,942)	( 0)
特定資産				
退職給付引当資産	1,150,087	( 0)	( 1,150,087)	( 1,150,087)
合 計	7,004,029	( 0)	( 7,004,029)	( 1,150,087)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	10,928,758	7,596,671	3,332,087
工具器具備品	6,514,339	3,298,486	3,215,853
合 計	17,443,097	10,895,157	6,547,940